

地域の医療機関と当院をつなぐ事務手続きが主な仕事

他の医療機関にかかっていた方が当院で受診・検査されるとき、あるいは当院の患者さんが他の医療機関を受診されるとき、私たちが橋渡し役となって、専用の予約枠で診療や検査の予約を取ります。患者さんご希望を尊重しつつ、各医療機関の方や当院スタッフと連絡を取り合って調整を行っています。他にも、診療情報のやり取りや地域の医療機関の訪問など、幅広くこなしています。

内視鏡検査の予約もお取りしています

地域の医療機関の先生からの依頼で行う内視鏡検査は、こちらで予約を取ります（健診として行うものはだいたいクリニック健診センターで予約）。内視鏡以外にも、CT・MRIといった検査の予約や、結果の返書、セカンドオピニオン、紹介受診、転院などは、こちらで手続きを行うことが多くあります。

他の医療機関の先生とは、検査結果などの診療情報を密にやりとりしていますので、皆さんご安心ください。患者さんが不安なく病院・診療所を行き来できるような対応と、スムーズな橋渡しを心がけています。



地域医療連携室のスタッフ

WELCOME BACK 育児休暇から復職したスタッフの紹介

田中舞子

復職後に内視鏡センターに配属されて3カ月が経ち、検査に入ることも増えてきました。笑顔で精一杯がんばります。よろしくお願いします。



Nurse

田中 聖

一年間お休みをいただいて戻ってきました。内視鏡技師として皆さんが安心できるような介助や説明を心がけていきます。よろしくお願いします。

受診のご案内

● 消化器内科医師予定表 (2019年4月予定、変更の可能性あり)

	月	火	水	木	金	土
外来	榊原	菊池	柳澤	野々垣	下郷	越山
	柳瀬	水野	白水	金沢	田島	交代制
	田島					
内視鏡	越山・水野	金沢	榊原	越山・榊原	杉原・金沢	交代制
	下郷	越山/大学	杉原・下郷	田島/大学	水野/大学	
	柳澤	杉原・柳澤	金沢/菊池	水野	柳澤	
	白水	大学	田島	白水	菊池	
	白水	野々垣(隔週)		榊原		

● 予約方法

外来は完全予約制となっております。お電話でご予約の上、お越し下さい。※出張などで予定していた医師が不在の場合があります。

だいたいクリニック予約センター

TEL 052-611-6265

当日受診の予約受付 8:30 ~ 11:30
 当日以降受診の予約受付 & 変更 11:30 ~ 17:00
 (土曜は ~ 14:00)

一期一会

第16号 2019年4月発行

内視鏡を通じた地域の皆様との出会いを大切に

編集・発行

社会医療法人 宏潤会

理念

「皆様の信頼と満足」
 それを極めることが私たちの使命です

トピックス

- 健康は国民の義務です。
- 虚血性大腸炎 意外とよくお目にかかる病気です
- 内視鏡って検査に使うだけじゃないの？
- 地域医療連携室紹介 / 育休復帰スタッフ紹介



健康は国民の義務です。

健康でいられるように努力する“義務”があります

平成もいよいよ最後。皆さんはいかがお過ごしでしょうか。今回は、「国民の義務」について触れたいと思います。厚生労働省が所管する「健康増進法」は、国民の健康維持と現代病予防を目的として平成14年に制定された法律です。この法律をご存知でしょうか。制定前にあった「栄養改善法(廃止)」に代わるもので第5章以降は栄養改善法の条文を踏襲しているのですが、その中の(国民の責務)第2条に、次の文章があります。『国民は、健康な生活習慣の重要性に対する関心と理解を深め、生涯にわたって、自らの健康状態を自覚するとともに、健康の増進に努めなければならない。』つまり、健康維持を国民の努力義務としているのです。さらには、自治体や医療機関などには、協力義務を課しているといった特徴がある法律です。

当センターができること

さて、医療機関にある当センターでは、胃や腸などの定期的な内視鏡検査を勧めています。なぜ検査が必要か、それは・・・
 ① 何も無いことを確認するため(健康が一番！)
 ② 自分の状態を知ることによって自己の生活改善につなげるため(胃や腸の調子を知ること＝日常生活の改善に努めること、といえます。)
 ③ 早期発見・早期治療に努め、人生を計画的に楽しむため(病気を治療しながら、治療や病気と共存しながらも、生活は楽しみたいですね。)
 胃や腸は、生きるうえで必要な栄養を取るための臓器として大切なところ。皆さんの胃腸の健康は大丈夫でしょうか？
 たとえば便秘であるという方、多いのではないのでしょうか。たかが便秘、されど便秘。生活を改善するだけで便秘が解消されることがあります。新たな元号がスタートする年、自分自身の生活を見つめ直す良い機会ですよ。大腸内視鏡検査も、ぜひ受けましょう！
 当センターのスタッフも、日頃から気をつけていただけるような情報を、少しでも皆さんに提供できたらと思います。

まずは定期受診、定期検査!

今回これだけはお伝えしたいということ、それは…『皆さん、定期受診、定期検査を意識してください!』ということ。健康状態の確認と健康増進に努めることは、国民の義務ですから。私たちスタッフも、皆さんが安心して生活を送れるようなサポートができるよう、一丸となって精進します。今年は特に、健康増進に対する意識を高めていただけるように、より早い情報の発信・共有を中心に、専門職として皆で力を合わせていきます。今後とも当センターをよろしくお願いいたします。



執筆者 Terumi Fukuoka
 看護師長 福岡 照美

主な症状と原因

虚血性大腸炎とは、便秘や動脈硬化などで腸管の血流が悪くなり、粘膜が傷害されて炎症を起こす病気です。

典型的な症状としては、突然下腹部の強い痛みを感じ、その後血便と下痢が現れます。患者さんは急な血便にびっくりされますが、決して珍しい病気ではなく、外来でもよく目にする病気の一つです。

詳しい原因は分かっていませんが、血圧低下や動脈硬化などの血管の要因と、腸内部の圧力が高まるといった腸管の要因が影響して、腸粘膜・腸管壁の血流が低下し、血液が行き渡らない状態をつくることによって引き起こされると考えられています。まれに便秘治療の下剤の服用や洗腸、内視鏡検査、注腸検査などが誘因となることもあります。

重症度と完治の見込み

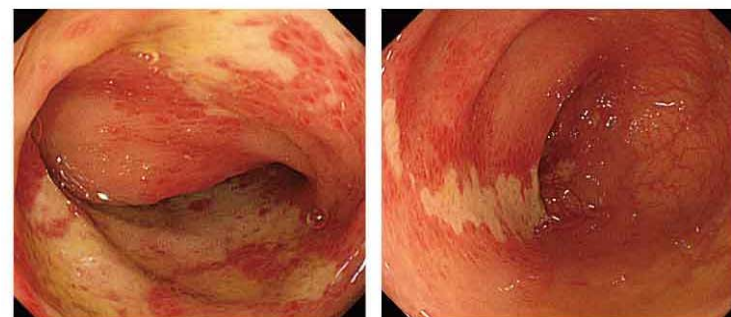
虚血性大腸炎は、重症度により3種類の型（一過性型、狭窄型、壊死型）に分類されます。多くは軽症の一過性型で、腸の一部が狭くなる狭窄型は約10人に1人程度みられます。腸が腐る壊死型はまれですが重症で、症状が急速に悪化します。病気の経過と回復の進み方は、重症度に依存しており、壊死型以外は、回復して完治することが見込めます。

検査方法と治療方法

一般的な検査としては、腹部CT検査、大腸内視鏡検査があります。腹部CT検査を行うと、腸の粘膜がむくんで腸管壁が厚くなった様子がみられます。大腸内視鏡検査では、腸の血管が拡張した様子や、腸粘膜のうろこ模様、縦走潰瘍などが特徴的に見られます。

治療は通常、薬物治療は必要なく、絶食と点滴で腸管の安静を保つことで良くなっていきます。重症例では抗生剤を投与することもあり、ときには大腸の一部を切除する緊急手術を行うこともあります。

症状が軽いように思われても、大腸がんが隠れていることもあるため、油断してはいけません。腹痛・血便・下痢などの症状が現れたら、早期に医療機関を受診して、検査を受けてください。

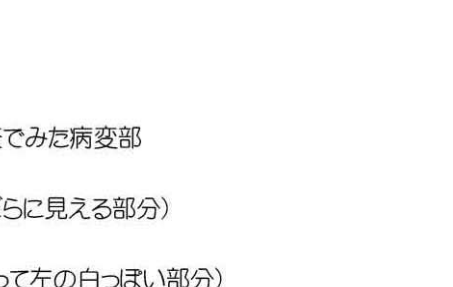


大腸内視鏡検査でみた病変部
(左)
うろこ模様(まだらに見える部分)
(右)
縦走潰瘍(向かって左の白っぽい部分)



意外とよくお目にかかる病気です

大腸内視鏡検査の様子



内視鏡って 検査に使うだけじゃないの？

内視鏡センターでよく行われるのは、胃カメラ(上部内視鏡検査)と大腸カメラ(下部内視鏡検査)で、胃腸の病変の観察や処置を行います。実はこれら検査の他にも、内視鏡を使った手術などさまざまなことができるをご存知ですか？今回は手術の中でもESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)について紹介します。

外科で行われる手術とは違うの？

ESDは、浅く広がるがんや一括切除できる腫瘍に対して適応となります。口や肛門から内視鏡を挿入し、専用の処置具を使って行うため、皮膚を傷つけることなく手術できます。

手術って痛いの？

内視鏡検査でも使われる、眠たくなる鎮静剤と痛みを抑える鎮痛剤を併用し、患者さんにとって苦痛のないように行います。

手術後すぐに普段の生活ができるの？

手術後は、主治医の許可が出るまで絶飲食です。出血や腹痛などの症状がなければ、徐々に飲食を始め、普段の生活がおおむねできるようになれば退院です。

完治まで2ヶ月ほどかかり、特に退院後約1週間は傷口から出血するリスクがあるため、安静を心がけましょう。

入浴：長時間の入浴は避けましょう。
活動：重い物を持つ、過度な運動(ゴルフ、ジョギング、水泳等)、旅行などの遠出は避けましょう。
仕事：デスクワーク程度に抑えましょう。
嗜好品：酒、たばこ、香辛料は避けましょう。

手術についての注意事項

切除した病変を顕微鏡で詳細に観察し、腫瘍がすべて取り切れているかを確認します。万が一腫瘍が深くまで達して取り切れなかった場合は、追加の切除や外科手術を行うこともあります。



手術の流れ - ESDの場合 -

当院では入院して手術を行います。(入院期間は約1週間。手術部位が食道や胃の場合は手術当日の午前に、大腸の場合は前日に入院することが多い。)

Before

食事は前日の夜9時以降絶食で、手術の2時間前まで水を飲むことができます。大腸の手術の場合は、当日に洗腸剤(下剤)を服用します。

当日、手術時間まで病室にて待機し、準備が整ったら内視鏡センターへ移動します。

Endoscopy Room

まず問診を受けます。検査室に入ってから、体に心電図や血圧計を付け、手術中に身体の状態を確認できるようにします。その後、鎮静剤を注射。鎮静剤が効いていることが確認できたら、手術開始です。

手術中は状況に応じて鎮静剤や鎮痛剤を追加し、患者さんの苦痛軽減に努めます。手術時間は病変によって異なります。(15分ほどで終わるものから、5時間以上かかるものまで！)

After

手術が終了したら、ベッドに横になったまま病室に戻ります。患者さんご本人はまだ鎮静剤でうとうととしていますから、ご家族に切除した病変を見ていただき、主治医が説明を行います。

看護師が手術準備を担当

